

第4回総合計画審議会議事録

日時	平成23年6月17日（金） 午後1時30分～午後3時
場所	新館3階 302会議室
出席者	委員22名 佐藤市長、福田副市長、角田教育長、各部局長、企画課長、企画課長補佐及び企画係員
会議の内容等	<p>1. 会長挨拶</p> <p>2. 市長挨拶</p> <p>3. 委員紹介</p> <p>4. 協 議 《議長：定めにより会長が行う》</p> <p>(1) 第6次鹿沼市総合計画基本構想（案）について</p> <p style="padding-left: 2em;">※ 資料1 資料2 にもとづき事務局が説明。</p> <p style="padding-left: 2em;">◇質 疑</p> <p>〈委員〉① 資料2 5ページ、「1955年鹿沼市が南摩村、南押原村を編入合併」のうち、編入を削除すべき。</p> <p style="padding-left: 2em;">② 資料2 15ページ、「5 都市のかたち」は例えば「都市のすがた」ではないか。</p> <p style="padding-left: 2em;">③ 資料2 19ページの施策体系中項目中、「働く場の確保と働く環境づくり」で働くが2度出てくる。</p> <p>《事務局》①・②については修正可能。③については、最新の資料では修正済みである。</p> <p>〈委員〉②については、「すがた」のほうが親しみやすくて良いと思う。</p> <p>〈委員〉②について、「都市のかたち」よりも、将来都市像の括弧書きで書いてある「都市イメージ」ではどうか？</p> <p>〈会長〉それでは①は提案どおりに修正、②は「都市イメージ」に変更、③は修正なし。ということではよろしいか？</p> <p>〈委員〉了解。</p> <p>〈委員〉人口対策に交流人口拡大の記載があるが、交流人口拡大で定住人口増は考えられない。例えば定住人口の増と雇用の場の確保、などのほうが人口増に直結すると思う。</p> <p>《事務局》人口対策の柱は「定住人口の増」と「交流人口の拡大」の2本であるが、委員のご指摘の点は表現を検討したい。</p> <p>〈委員〉資料2 8ページに「全国に情報発信」とあるが、全国に加えて「世界」を記入すべき。</p> <p>《事務局》国内外ではなくて、「世界」か？</p> <p>〈委員〉世界がよい。</p> <p>《事務局》修正可能である。</p> <p>〈会長〉ではそのように修正を。それと、将来都市像について委員の皆様からご意見はどうか？</p>

〈委員〉特に問題ない。了解。

〈会長〉そのほか？

〈委員〉かぬまのあゆみの中で、「かぬまぶっつけまつり」が変わった。理由は？

《事務局》「鹿沼今宮神社祭の屋台行事」が正式名称であることかあらこのように修正した。

〈副会長〉全体的に美しい出来。ただ人口に関してはどうせ努めるのであれば増加に努めるような表現はできないか？

《事務局》鹿沼の人口は実質10年前から減少に転じている。第5次計画では減少傾向にある中で政策的に増加の目標を設定したが、実質人口増につながっていない。実態として増加を見込むことはできない。消極的な表現は否めないがこのような表現としたい。

〈委員〉副会長の言うとおおり、もっと前向きな表現を文章でしたほうが良い。

《事務局》人口対策で想定しているのは定住人口と交流人口を増やすということ。例えば結婚対策や子育て支援策や、人口を流出させない施策や、区画整理事業地内への誘導なども必要と考える。具体的には5ヵ年基本計画で提案するということになる。

〈委員〉やはり希望が持てるよう、冒険するような意気込みの表現にしてほしい。

〈会長〉この表現は変えられないのか？

《事務局》この表現は、97,000人の推計人口とからむ。だとすると表現を変えるのは難しい。

〈委員〉政策うんぬんより意気込みがほしい。そういった「増加」という表現は出来ないか？

〈副会長〉減らすのを止める、という意味と増やすという意味は同じだと思う。そういう意味で提案した。

《総務部長》増やしたいという気持ちは事務局も同じである。ただ、将来人口97,000人という数値を見ると、どうしても減少なのでそのような表現は厳しいが、例えば「増加のための努力」などの言葉を考えたい。

《市長》事務方では答えられない。人口という問題は政策がからむので、私からお話しする。全国で人口減少を止められるところはない。人口減で何が怖いかということと活力が落ちるということ。なので、文章表現は「活力の維持発展に努めます」などの表現が適切なのかと思う。

〈会長〉今の市長の発言はどうか？（委員の賛同あり）これで事務局は調整するように。

〈委員〉資料2の15ページ第1次から第3次産業の解説を入れてほしい。これは分科会でも言った。

《事務局》了解した。

〈会長〉では次に、答申についてご協議をお願いしたい。まず答申案についての事務局の説明を求める。

※ 事務局より答申案の説明

〈委員〉修正があったのにこの場で答申はどうか？きちんと修正を確認してから答申に進むべきと思う。

〈会長〉発言の趣旨は理解できる。しかし、委員さんはお忙しい中で再度集まるのはどうか。先ほどの修正箇所は、事務局と会長が責任を持って修正し、決定後委員に送付するというご理解いただきたい。それでは協議は終了し、答申に進みたい。

5. 答申

※ 石川会長が答申書を朗読し、佐藤市長へ答申書を手渡した。

※ その後市長よりお礼の言葉を述べた。

6. その他

※ 事務局より資料3により今後のスケジュールを説明。特に、5ヵ年基本計画も議決要件となったことなどを説明。

・・・以上、終了午後3時

第4回鹿沼市総合計画審議会出席者名簿

(順不同、敬称略)

氏名	団体・役職名等	出席
赤津三男	税理士	
矢口季男	中小企業診断士	○
禹亨澤	公募	○
黒田陽子	公募	
青田賢之	かぬま市民活動サポーターズ代表	○
阿部美恵子	とちぎつばさの会(女性団体代表)	○
大塚美津子	鹿沼市民生委員児童委員連絡協議会会長	○
◎ 石川昌一	鹿沼市自治会連合会会長	○
入江正永	鹿沼市文化協会会長	○
奥山明彦	上都賀郡市南部地区医師会代表	○
瓦井伸一	鹿沼市消防団長	○
桐生勝雄	上都賀農業協同組合専務理事	○
熊倉雄一	まちの駅ネットワーク鹿沼代表	
齊藤正子	鹿沼市親交福祉会会長	○
斎藤陽子	鹿沼市社会教育委員	○
塩澤保	栗野商工会副会長	○
○ 鈴木庸介	鹿沼市生涯学習大学学部長	○
高橋トミ	鹿沼市消費生活市民会議会長	
高山輝雄	鹿沼市老人クラブ連合会会長	○
樽見正衛	鹿沼商工会議所副会頭	
中島要三	鹿沼市体育協会副会長	
福田弘之	鹿沼市森林組合代表理事組合長	○
松島良子	鹿沼市環境活動推進会議会計	
向田伸一	鹿沼市教育委員長職務代理	
矢野省一	きれいなまちづくり推進員協議会副会長	○
若松愛	鹿沼市民間保育園連盟会長	○
渡辺章悟	鹿沼市観光物産協会理事	○
飯塚正人	鹿沼市議会議長	○
荒井令子	鹿沼市議会副議長	○
谷中恵子	鹿沼市議会総務常任委員会委員長	○